審査結果

審査員による「適格性」,「地域のまちづくりとの連携」,「公益性」,「実現性」,「先進性・発展性」の５つの基準に基づく得点（１００点満点／審査員）の合計と来場者投票基づく得点※の合計により，採択プロジェクトを決定しました。

プロジェクト名	審査員７名の合計点（700 点満点）	来場者投票に基づく得点※（100 点満点）	合計点（順位）	結果
旅籠で結ぶ、伝統と地域「ひらかれる京都プロジェクト」	３６５	２０	３８５（５位）	不採択
糸でつながる 33mのマーケット「itonowa」（イトノワ）	５０７	６０	５６７（２位）	採択
観光インフォメーション機能をもった京都まちなかミニ博物館：花遊軒（仮）	３１８	４０	３５８（６位）	不採択
晒屋町地蔵盆の活性化と路地文化の再生	４８５	０	４８５（４位）	採択
本町エスコーラ	４７２	８０	５５２（３位）	採択
曼陀羅園町に所在する町家を活かした地域の触れあいづくりプロジェクト	５６２	１００	６６２（１位）	採択

＜応募時の受付順に記載＞

※　来場者投票に基づく得点の算出方法について

公開審査会（平成２６年１０月２９日開催）において，提案者の発表終了後，来場者の方に１番良かったと思う提案及び次に良かったと思う提案をそれぞれ一つ選んでいただき，任意で投票していただきました（**別表１**参照）。

次に，１位の投票につき１票当たり２点，２位の投票につき１点として，各提案の得点を計算し，得点が高いものから順に１位から６位まで順位付けを行いました（**別表２**参照）。

最終的に，１位に１００点，２位に８０点，３位に６０点，４位に４０点，５位に２点，６位に０点を配点しました。

この方法は，来場者の方を８人目の審査員（京都市まち再生 空き家活用モデル・プロジェクト選定委員会は７名で構成されています。）の評価として扱う趣旨で，同審査会において決定されたものです。

別表１

プロジェクト名	１位の数	２位の数
旅籠で結ぶ、伝統と地域「ひらかれる京都プロジェクト」	１６	１２
糸でつながる 33mのマーケット「itonowa」（イトノワ）	２１	２２
観光インフォメーション機能をもった京都まちなかミニ博物館：花遊軒（仮）	１９	９
晒屋町地蔵盆の活性化と路地文化の再生	６	２３
本町エスコーラ	２９	２２
曼陀羅園町に所在する町家を活かした地域の触れあいづくりプロジェクト	３４	３３
合計	１２５	１２１

備考）・公開審査会の来場者総数は１５６名

・投票は任意としたため，来場者総数と投票数は一致していません。

別表２

プロジェクト名	１位の得点（１票２点）	２位の得点（１票１点）	合計点	順位
旅籠で結ぶ、伝統と地域「ひらかれる京都プロジェクト」	３２	１２	４４	５位
糸でつながる 33mのマーケット「itonowa」（イトノワ）	４２	２２	６４	３位
観光インフォメーション機能をもった京都まちなかミニ博物館：花遊軒（仮）	３８	９	４７	４位
晒屋町地蔵盆の活性化と路地文化の再生	１２	２３	３５	６位
本町エスコーラ	５８	２２	８０	２位
曼陀羅園町に所在する町家を活かした地域の触れあいづくりプロジェクト	６８	３３	１０１	１位